

佐渡金北山山行報告（平成 28 年 5 月 13 日（金）－15 日（日））

5/13 日：東京 7:00＝（上越新幹線）＝8:59 新潟 9:05＝（タクシー）＝9:15 新潟港 9:40（ジェットfoil）＝10:45 両津港 11:00（タクシー）＝11:15 アオネバ（青粘）登山口 11:25－13:40 アオネバ十字路 14:30－15:10 ドンデン山荘（泊）
5/14 日：ドンデン山荘 6:05－6:35 アオネバ十字路 6:40－7:35 マトネ 10:35 天狗の休み場（昼食）11:10－12:55 金北山（1,172m）13:10－14:30 白雲台 14:40＝（タクシー）＝15:10 両津港（1 名帰京）＝旅館「花月」（泊）
5/15 日： 旅館出発 8:00＝（タクシーチャーターで佐渡観光）＝14:30 両津港（昼食・土産購入）16:25＝（ジェットfoil）＝17:30 新潟港＝（タクシー）＝JR 新潟駅 18:12＝（上越新幹線）＝19:46 大宮着

13 日（金）両津港にて、夜行で先行した 3 名と本日新幹線で向かった 2 名が合流、直ちにタクシーでアオネバ登山口に向かった。登山口からは沢沿いの道をひたすら登る。新緑がきれいであるが、今年は暖冬だったせいか期待した花は少ない。ほとんど広葉樹林帯で直射日光はないが、快晴で気温も高く汗が出る。オオイワカガミが多く、盛りを過ぎたシラネアオイが少々あった。上流にはニンソウがかなり咲いていた。登り着いたアオネバ十字路からはほぼ平坦な道ですぐに舗装道路となり、間もなくドンデン山荘に着いた。花の時期とあって満室であったが、18 名収容のプラネタリウム室を我々で独占できた。

14 日（土）本日も快晴。朝食が 6:30 からなので事前に弁当をもらい、朝食後出発する。昨日通ったアオネバ十字路まで戻り、その先のマトネに登ると前方はるか遠くに金北山とそれに至る山並みが見える。この後は見晴らしの良い尾根歩きとなり、小さなアップダウンは多いが標高差は大きくない。前日より標高が高いせいか、見ごろのカタクリやシラネアオイが多く見られた。また山桜やタムシバも多く、新緑と相まってきれいな山肌であった。前半は全く登山者のいない静かな山旅であったが、天狗の休み場で昼食休憩中に 20 人くらいの団体に追いつかれた。さらにカタクリやシラネアオイを楽しみ、金北山山頂に着いた。山頂には小さな神社があるが、その周りは古い大きな施設（米軍のレーダー施設だったそうだが現在は使われていないとか）に占領されていて山頂の感激は薄い。5 分ほど下るとトイレがあり、この先は自衛隊管理下の車道歩きとなる。いささか退屈で暑い車道を 1 時間半近く歩いて、白雲台に着いた。お昼は携行食で済ませたので何か食べようと思ったら、15 時過ぎに頼んでいたタクシーがすでに待っていた。待たせても悪いので、そのまま両津港に向かい、本日帰京する 1 名を除き旅館に向かった。明日自転車によるロードレースがあるため、旅館は混んでいたが何とか 1 室を確保した。

15 日（金）本日も快晴で、タクシーをチャーターして佐渡観光を楽しむ。たらい舟や宿根木の街並み、トキの保護施設などを見て、夕方帰京した。

（伊藤）